

| 質問事項 | 質問の要旨 |
|--------------------------|--|
| <p>1 原発にしがみつく姿勢は時代遅れ</p> | <p>原発はビジネスとして成り立たないのではない か。初めから廃炉費用も国民負担を前提にしていま す。原発は国策だと大見えを切っても、50年たっ ても最終処分場さえ決められません。こんな産業が 未来を担えるでしょうか。</p> <p>(1) 安倍首相が成長戦略の一つとしてきた原発輸 出は、日立のイギリスからの撤退で、総崩れと なりました。町長はこれをどう受け止めている か、伺います。</p> <p>(2) 平成30年1月10日、小泉元首相や細川元首 相などが提言し、それを受け立憲民主党や自由 党、社民党や共産党などが共同提案した「原発 廃止・エネルギー転換を実現するための改革基 本法案」を町長はどう受け止めますか。</p> <p>(3) 1月30日東北電力が発表し、マスコミは 「再生エネ200万kW開発へ」風力軸「主力電 源化」にらむと報道がありました。 200万kWといえば原発2基以上の規模で す。町長はどう受け止めていますか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p> |

| 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 |
|----------------------|--|
| <p>2 定住人口を増やす施策を</p> | <p>「自治体戦略 2040 構想」と地方自治という講演を聞く機会がありました。第 32 次地方制度調査会での議論が進んでおり、その内容は超少子化高齢化社会になるから、自治体の在り方も変えなければならぬとするものであり、AI やプラットホームなる概念が持ち込まれ、従前の市町村はなくなります。そしてそこからは小さくとも輝く自治体の努力など全く無視されているようです。</p> <p>(1) もう少子高齢化は宿命だとする「自治体戦略 2040 構想」に対して、女川では人口減少に歯止めをかけ、定住など最善を尽くすべきではありませんか。</p> <p>(2) 総務省が出した「地域自立応援施策について」(平成 30 年 3 月 20 日付け) から地域おこし協力隊の活動 (P16) と定住状況 (P17) を説明されたい。</p> <p>(3) 女川町でも地域おこし協力隊を積極的に活用し、定住人口を増やすべきではありませんか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p> |

| | 質 問 の 要 旨 |
|-------------------------|--|
| <p>3 大原南区の住民の課題について</p> | <p>公園の整備に区民一同期待をしています。</p> <p>そうした中で、早急に解決してほしいと要望が出されていることは、5号棟と4号棟の標識が見にくく、新たに設置してほしいとの願いです。駅前から町民体育館に通じる道路からは、4号棟と5号棟が分かりません。簡易なものでも結構です。標識をつけるべきと思います。</p> <p style="text-align: right;">(質問の相手：町長・担当課長)</p> |